



表紙

SPLASH!! 丹波 !! 開催

特集

市外の丹波市ファンをつなぐ
ふるさと住民票



ふるさと住民
白井 沙紀さん（西宮市）

ふるさと住民の声 丹波市の自然や食材に魅了されて

仕事で知り合った丹波市の方から紹介されて、ふるさと住民に登録しました。イベントチラシなどを送っていたので、ふるさと住民になってからは、丹波市を訪れる機会が増えたと思います。友達や家族と丹波市を訪れるたびに、山の形、川の流れなどの自然や風景に魅了されます。また、地元の人と話す「くねえ」「ちゃった」の語尾のイントネーションにいつも癒されますね。

一番の楽しみは丹波市で食事をすることです。道の駅丹波おばあちゃんの里で大福や栗の菓子をお土産に買っているうちに、苦手だった小豆や栗が食べられるようになったぐらい、丹波市の食材が好きです。

今後、例えば草刈りなど小さな課題をお手伝いできるような紹介があれば、丹波市と関われる人もさらに増えると思いますし、ひいては移住にもつながるかもしれませんね。

まごころ応援団 - 地元店舗の声 心と心のつながりを大切に

ふるさと住民の特典である「市内店舗（まごころ応援団の店）で利用できるクーポン」は、丹波市に足を運んでもらうきっかけの一つになっていると思います。

まず丹波市に来て、市のことを知って好きになってもらい、そして丹波市で楽しんでもらう。丹波市の住民ではなくても、それぞれの「ふるさと」を思う気持ちで、つながりが持てるのはいいことだと思います。

地元店舗を構える者として、私が一番大切にしていることは、丹波市を何度も訪れるリピーター・ファンになつてもらうこと。そのためには丹波市ブランドと誇れる地域の資源をさらに生かすことが大切です。お客さんからの生の声を受け止め、「物づくり」から「価値づくり」へと進化できたらと考えています。

心のつながりを大切に、これからもまごころ応援団の店として地域の活性化に貢献できればと思います。



まごころ応援団の店の1つ道の駅丹波おばあちゃんの里代表 柳川拓三さん



ふるさと住民 募集中です！

市外在住者と住民をつなぐ「ふるさと住民票」。交流を通して、より「訪れた場所」としてまちの魅力が高まり、地域の活性化にもつながります。ぜひ市外在住のお知り合いにもオススメください。

■対象／丹波市出身者または丹波市にゆかりのある人、旅行や仕事で定期的に丹波市を訪れる人、丹波市の発展を応援いただける人、丹波市の施策に理解や関心がある人など

■特典例

- ふるさと住民票の発行
- 広報紙や観光パンフレットの送付
- 市の計画などに対するパブリックコメントの案内
- ちーたんの館など、市内施設の入館料免除
- まごころ応援団の店舗で使用可能なクーポン券の発行
- 特産品がもらえるキャンペーン
- 登録方法／市のホームページから申請、または市役所・各支所などに設置の登録申請書を総合政策課に提出。

☎ 総合政策課（氷上庁舎内） ☎ 82・0916



市外の丹波市ファンをつなぐ

ふるさと住民票

ふるさと住民票でつながりを

近年、仕事や介護、災害復旧支援、ふるさと納税などで、居住地以外の地域と関わりを持つ人が増えていきます。また、今住んでいるまちとは別に、生まれ故郷、旅で訪れたまちなどを「第二のふるさと」にしたいという人がいます。

「ふるさと住民票」は、そんな市と市にゆかりや愛着のある市外在住者をつなぐもの。丹波市では、市を応援いただけるファンを増やそうと、平成30年度から「ふるさと住民登録」制度を実施しています。

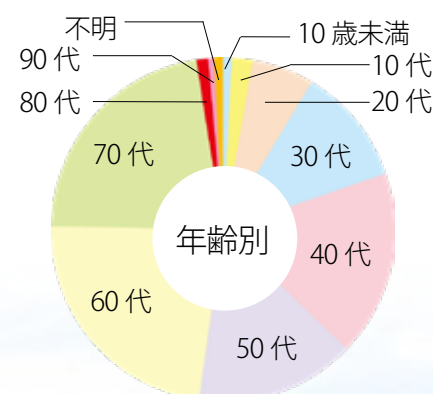
観光パンフレットなどを送付

ふるさと住民に登録された人には「ふるさと住民票」を発行し、観光パンフレットなどの送付、一部公共施設の入館料免除などの特典を実施しています。また、アンケートやパブリックコメントへの回答などを通して市と関わりを持ってもらい、市外からの視点や思いを地域づくりに生かす取り組みも行っています。

丹波市に住んでいなくても、市を想う丹波市ファン（ふるさと住民）が多く訪れるまち。そんな活気あるまちをめざして、ふるさと住民票がつなぐ「縁」を大切にしていきます。

○令和元年8月現在の登録者は 440 人！

[内訳]

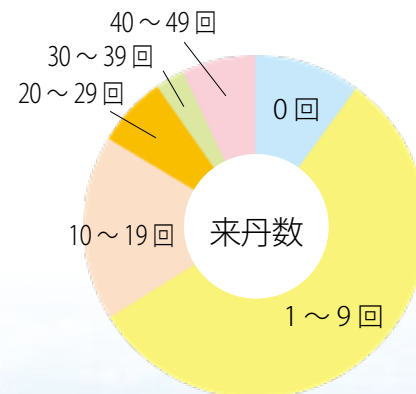


○選べる「ふるさと住民票」は3種類！（かたくり・もみじ・ちーたん）



○丹波市を訪れた回数

[平成30年4月～平成31年1月]



○ふるさと住民の声
※アンケートより抜粋

- ・「丹波市の出身で、いつも応援しています」
- ・「自然豊かな街並みと、お寺で見る紅葉や藤などが大好きで、よく訪れます」
- ・「阪神間との距離が近く行きやすい」
- ・「食べ物がおいしい。あいさつや家の周りの清掃など、住民の方々のマナーが良い。」
- ・「ちーたんの館が大好き！」
- ・「丹波市を応援していますが、公共交通の便がもっと良かったら」

市外からの応援の声や、より良い丹波市を作るための意見をいただいています！



山南地域の統合中学校 ■ 中学校名を募集！

☎ 教育総務課（山南庁舎内） ☎ 70 - 0810

山南中学校と和田中学校の統合に伴い、令和5年4月に開校する山南地域の統合中学校の校名を募集します。

- 募集期間 / 10月1日（火）～11月29日（金）
- 応募対象者 / 市内在住者または市内の小中学校を卒業した人
- 応募条件 / 校名には漢字・ひらがな・カタカナのいずれかを使用すること（組み合わせも可）
- 応募方法
市役所各支所・教育委員会・山南地域各小中学校に備え付け、または市ホームページからダウンロードした応募用紙に校名、校名に込めた思いや意味・応募者氏名を記入のうえ、下記①～④のいずれかの方法で提出してください。

- ①郵送：教育委員会 教育総務課あて
 - ②FAX：☎ 70 - 0814
 - ③電子メール：✉ kyouiku-soumu@city.tamba.lg.jp
 - ④応募用紙配布場所への直接持参
- ※10月1日からは、インターネットの応募専用ページからも応募できます。

応募専用ページは
こちらから→



- ※応募は1人につき1点に限ります。
- そのほか / 必ずしも応募数の多い校名を、校名案として決定するものではありません。



エコ・コラム 10月は廃棄物減量月間です

☎ 環境課（丹波市クリーンセンター内）
☎ 78 - 9999

10月は丹波市の「廃棄物減量月間」です。余分なものを買わない、修理できるものは修理して長く使う、本や衣類など、自分には不要でもまだ使えるものは人に譲ったり、リユースショップを利用するなど、ごみを減らすことを心がけましょう。

鉄道利用促進イベント ■ ミニ新幹線に乗ろう！

☎ 都市創造課（氷上庁舎内） ☎ 88 - 5360

J R 柏原駅周辺にミニ新幹線がやってきます！
J R のこども制服の着用、記念撮影もできます。

- とき / 10月14日（月・祝）午前10時～午後3時 ※雨天中止
- ところ / J R 福知山線柏原駅下車すぐ、J A 丹波ひかみ柏原支店駐車場
- そのほか / 当日公共交通機関を使って来場された人には記念品をプレゼント！



写真はミニ SL です

ひとりで悩んでいませんか ■ 相談窓口を開設しています

☎ 社会福祉課（春日庁舎内） ☎ 74 - 1130

丹波市生活自立相談窓口「めばえ」では、自宅に引きこもっている、仕事が見つからない、将来が不安…など、生活の困りごとについての相談を受け付けています。ひとりで悩まないで、まずはお電話ください。相談員と一緒に困りごとや不安を解決する方法を考えてみませんか。

- 相談時間 / 午前8時30分～午後5時15分
- ※月曜～金曜のみ。祝日・年末年始は除く。
- 相談専用フリーダイヤル / ☎ 0800 - 200 - 3393

生ごみを減らすには、食材の使い切り、料理の食べ切り、生ごみの水切りの「3きり」が効果的です。ほかにも、買い物にマイバッグを持参し不要なレジ袋を断るなど、なるべくごみとして捨てる量を減らすことが廃棄物の減量につながります。

できることから取り組み、よりいっそうごみの減量を目指しましょう！



9月1日に 看護専門学校の新校舎がオープン！

☎ 看護専門学校（健康センターミルネ横） ☎ 86 - 7817

県立丹波医療センターの開院にあわせて、丹波市立看護専門学校の校舎が柏原病院横から健康センターミルネ横に移転しました。新校舎には、実際の病室を模した領域別実習室や自己学習スペースなど、より良い学習のための環境が整備されました。9月1日からは、新しい校舎で地域に貢献できる看護師の育成を目指します。



左：病院と同じベッドで実習ができる実習室



右：自己学習もできる広々とした図書室

- 住所 / 〒 669 - 3464 丹波市氷上町石生 2069 - 2
- 設置学科 / 専門課程看護学科（3年課程、全日制）
- 定員 / 総定員 120 人（1 学年 40 人）

看護専門学校 地域枠願書受付開始 令和2年4月入学学生を募集！

- 受験資格
- 一般：①～③のいずれかに該当、または令和2年3月時点で該当見込みの人
- ①高等学校または中等教育学校を卒業した人
- ②通常の課程による12年の課程を修了した人
- ③文部科学大臣の定めるところにより、高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた人
- 地域枠：④⑤⑥すべての要件を満たす人
- ④上記①～③の該当者で、令和2年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの人
- ⑤平成31年4月1日現在、市内に住所を有し、引き続き居住する人
- ⑥合格した場合、必ず本校に入学する人
- 試験日時
- 地域枠：11月9日（土）午前9時～午後5時
- 一般
- 1日目：令和2年1月23日（木）
- 2日目：令和2年1月24日（金）
- 時間はいずれも午前9時～午後5時
- 試験会場 / 丹波市立看護専門学校

- 願書受付
- 地域枠：10月7日（月）～16日（水）
- 一般：12月2日（月）～11日（水）
- 出願書類
- ①入学願書・受験票・志望の動機②写真2枚③受験票返信用封筒④受験資格、同一人物であることを証明する書類⑤20,000円の定額小為替の入学考査料⑥入学金の市内在住要件を判定する書類※該当者のみ
- 詳細は「丹波市立看護専門学校学生募集要項」で確認してください。要項および入学願書は、市役所各支所、看護専門学校、市内高等学校にあります。また、市のホームページからもダウンロードできます。
- 出願方法
- ①持参：平日午前9時から午後4時までに看護専門学校に持参 ※土・日・祝日を除く。
- ②郵送：簡易書留で看護専門学校宛に郵送 ※締切日の消印有効。



対象者限定で HP ■ プレミアム付商品券を販売

☎ 新産業創造課（春日庁舎内） ☎ 74 - 1464

10月1日から令和2年3月31日まで使用できるプレミアム付商品券を販売します。購入対象者には「プレミアム付商品券購入引換券」を9月中旬以降に順次郵送しています。使用可能期間内に使用ください。

■ 購入対象者

①平成31年度住民税非課税者※住民税課税者と生計同一の配偶者・被扶養親族、生活保護被保護者等を除く

②平成28年4月2日～令和元年9月30日までの間に生まれた子が属する世帯の世帯主

■商品券購入期間/10月1日～令和2年3月31日

■ 商品券購入方法

商品券の購入には、購入引換券が必要です。9月中旬以降、購入対象者①②の人に、購入引換券を順次郵送しています。商品券販売場所・商品券使用可能店舗については、引換券発送時にお知らせします。

■ そのほか

購入対象者①に該当する人で、8月に市から申請書が届いていない場合は、新産業創造課までご連絡ください。

購入対象者②のうち令和元年8月1日～9月30日の間に生まれた子が属する世帯の世帯主については、10月下旬以降に購入引換券を郵送予定です。

■商品券の購入・使用可能店舗に関する問い合わせ/たんば商業協同組合（コモレ丹波の森内） ☎ 72 - 0112

市民プラザオープニングイベント HP ■ 「ようこそ市民プラザへ！」開催

☎ 市民活動課（氷上住民センター内） ☎ 82 - 0409
人権啓発センター（同上） ☎ 82 - 0242

「丹波市市民プラザ」の開設を記念し、楽しいイベントを開催します。お気軽に参加ください。

■とき/10月20日（日）午前10時～

■ところ/丹波市市民プラザ（ゆめタウン2階）

○市民活動支援センター開設イベント
発想力向上ゲーム、活動団体紹介コーナー、ミニコンサートなど

○男女共同参画センター開設記念講演会

とき：午後2時～ ところ：ポップアップホール

演題：「居場所」のない男、「時間」がない女

講師：國學院大學経済学部教授 水無田気流さん

TAMBA 地域づくり大学 HP ■ 開校式を実施します

☎ 市民活動課（氷上住民センター内） ☎ 82 - 0409

地域課題の解決を目的とした人材育成講座「TAMBA 地域づくり大学」の開校式を実施します。「誰もが参加でき、楽しめる地域づくりの姿」をテーマに基調講演を行いますので、どなたでも参加ください。開校式後でも講座の受講申込ができます。

■とき/10月13日（日）午後1時30分～

■ところ/柏原住民センター

■申込方法/市民活動課へ電話・メール・FAXで申し込んでください。 ☎ 82 - 4370

■開校式講師/コミュニティワーカー・NPO 法人ハンズオン埼玉常務理事 西川 正さん

選挙コラム HP ■ 衆議院議員総選挙とは

☎ 市選挙管理委員会（氷上庁舎総務課内） ☎ 82 - 1002

衆議院議員の全員を選ぶために行われる選挙を総選挙といい、小選挙区選挙と比例代表選挙が同じ投票日に行われます。総選挙は議員の任期満了（4年）によるものと、衆議院の解散によって行われるものの2つに分けられ、前は

平成29年9月28日に解散し、同年10月22日に総選挙が執行されました。

現在の議員の任期は、令和3年10月21日です。私たちの将来に関心をもち、選挙が行われる時は投票へ行きましょう。



平成30年度明るい選挙啓発ポスター 応募作品
臼井佳織さん（氷上西高校3年生）※応募時

令和2年4月から、もしくはは年度途中に認定こども園などに入園を希望される乳幼児の申込受付を開始します。詳細は、各園・各支所窓口で10月上旬に配布予定の入園案内を確認してください。

■受付期間
①1号認定：10月9日（水）～18日（金）
②2・3号認定：11月1日（金）～29日（金）

■対象/おおむね生後6カ月の乳児から就学前までの子ども

■認定区分/年齢や保育の必要性に応じて、3つの区分に認定します。認定された区分で利用可能施設が決



まります。

1号認定/満3歳以上で標準時間の教育を希望する場合・認定こども園2号認定/満3歳以上で保育を必要とする場合・認定こども園3号認定/満3歳未満で保育を必要とする場合・認定こども園、小規模保育施設

■提出書類/「支給認定申請書（現況届）兼利用申込書」と「就労証明書」など。必要書類は子育て支援課・各支所・各園に備え付けています。

■受付場所
○1号認定/各園
○2号・3号認定/第1希望の各園
※やむを得ない場合は、各支所で受付可能。

■保育料/入所決定後に保護者へ個別に通知します。なお、令和元年10月1日より、3歳児以上と0・2歳児の非課税世帯については、保育料が無償化されます。

■そのほか/施設の定員や保育士の配置などにより、希望施設への入園が困難な場合があります。

アフタースクールの申込については、次号に掲載予定です。

特殊詐欺等の犯罪被害防止に関する HP ■ 連携協定を締結しました

☎ 社会福祉課（春日庁舎内） ☎ 88 - 5027



協定式に出席した丹波警察署長と、民生委員児童委員連合会会長および役員

丹波市民生委員児童委員連合会と丹波警察署は、高齢者の振り込め詐欺などの被害防止のために、協定を締結しました。民生委員・児童委員は、特殊詐欺などの発生に関する情報を得たときには警察に通報し、警察署からは研修会の講師として署員を派遣するなど、必要な支援を行います。

今後も連携を強化し、地域の安全を守る取り組みが進められます。

認定こども園などの HP 入園申込受付を開始



☎ 子育て支援課（山南庁舎内） ☎ 77 - 0201

1号認定/満3歳以上で標準時間の教育を希望する場合・認定こども園2号認定/満3歳以上で保育を必要とする場合・認定こども園3号認定/満3歳未満で保育を必要とする場合・認定こども園、小規模保育施設

■提出書類/「支給認定申請書（現況届）兼利用申込書」と「就労証明書」など。必要書類は子育て支援課・各支所・各園に備え付けています。

■受付場所
○1号認定/各園
○2号・3号認定/第1希望の各園
※やむを得ない場合は、各支所で受付可能。

「丹波市スポーツの日」 HP ■ 早朝トレッキングを実施！

☎ 文化・スポーツ課（春日文化ホール内） ☎ 88 - 5057

毎年10月の最終日曜日を「丹波市スポーツの日」と定め、スポーツ実施率向上に向けて活動しています。昨年に引き続き、国指定史跡・黒井城跡で早朝トレッキングを実施します。

■とき/10月27日（日）午前4時30分～※雨天中止

■ところ/国指定史跡・黒井城跡

■集合場所/春日文化ホール

■対象/市内在住・在勤・在学の人

■定員/80人※先着順

■申込方法/申込用紙に記入のうえ、文化・スポーツ課、各支所に提出ください。

■申込期限/10月11日（金）



シニアの就職を応援！ ■ 就職支援セミナーを開催

☎ 丹ワークサポートたんば（春日庁舎内）
☎ 74 - 3660

シニアエイジ向けの就職支援セミナーと面接・相談会を開催します。お気軽にご参加ください。

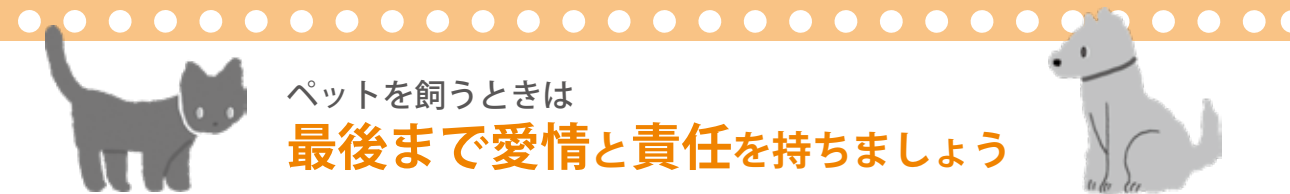
- とき / 10月16日（水）午後1時～4時30分
- ところ / 氷上住民センター 大会議室ほか
- 対象者 / おおむね55歳以上の求職者
- 内容
午後1時～3時：セミナー「55歳からの就職セミナー 必要な考え方と情報」※要予約
午後3時～4時30分：面接・相談会※予約不要
・事業所による面接会（2～3社）
・ハローワークによる職業相談
・シルバー人材センターによる登録、相談
・高齢者就労相談窓口による就労相談
・社会保険労務士による年金相談
- 予約専用ダイヤル / 080 - 3591 - 5846

丹（まごころ）ワークサポートたんば ■ 利用者が3万人を突破

☎ 丹ワークサポートたんば（春日庁舎内）
☎ 74 - 3660

丹ワークサポートたんばの延べ利用者数が、開設から7年目で3万人に達しました。丹ワークサポートたんばでは、若者の就職やU・I・Jターン就職、生活保護受給者や障がい者の就労も支援しています。市とハローワーク柏原の共同運営により、きめ細かな支援を行っていますので、市内で働きたい人はぜひご利用ください。

- 開設日時 / 月～金 午前9時～午後5時
- 場所 / 春日庁舎4階
- 利用案内 / 求人内容の検索、求職申込、職業相談、専門カウンセラーによる無料の就職・心理相談
- 就職・心理相談の予約 / ☎ 080 - 3591 - 5846
予約優先です。



ペットを飼うときは 最後まで愛情と責任を持ちましょう

大切な家族の一員であるペット。しかし、飼う方によっては周囲に迷惑をかけてしまうこともあります。最後まで愛情と責任を持って飼いましょう。

飼う猫には不妊去勢手術を行いましょう

猫は繁殖力の強い動物です。子猫が増えすぎて管理できなくなることがないように、早めに不妊去勢手術を行いましょう。

猫は室内で飼いましょう

猫を屋外に出すと、糞や尿をして近所迷惑になります。また、猫同士のけんかでケガや感染症になったり、交通事故で命を失う恐れもあります。

ペットが迷子になったら必ず連絡しましょう

兵庫県動物愛護センター ☎ 06 - 6432 - 4599
丹波警察署 ☎ 72 - 0110
環境課 ☎ 82 - 1290
迷子時に備えて犬には鑑札、狂犬病予防注射済票を、猫には迷子札を付けてください。

「餌を与えるだけ」は愛情ではありません

野良猫に餌を与えると、猫が集まり周囲に迷惑をかけたり、繁殖して子猫が生まれ、殺処分される不幸な猫を増やすことになります。無責任に餌を与えないのも愛情です。

☎ 環境課（氷上庁舎内）☎ 82 - 1290

明智光秀の丹波攻め ■ 黒井城を語るフォーラム

☎ 文化財課（山南庁舎内）☎ 70 - 0819

黒井城跡が続日本100名城に選定されたことや、明智光秀を主人公としたNHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放送が決定したことから関心が高まっている黒井城跡の遺構・城下・歴史について、最新の研究結果をふまえて再評価を行います。参加申込は不要です。ぜひお越しください。

- とき / 9月28日（土）午後1時～4時30分
- ところ / 春日文化ホール
- 定員 / 先着400人
- 内容
第1部 講演「黒井城 - 遺構・城下・歴史について -」
「黒井城・石垣の特徴について」北垣聡一郎さん
「黒井城・縄張りの特性について」山上雅弘さん
「黒井城・城下町プランについて」福島克彦さん
「明智光秀の丹波攻略戦について」芦田岩男さん
「明智光秀の丹波経営について」山本浩樹さん
第2部 パネルディスカッション

地元企業の魅力を紹介 ■ 丹波市 産業交流市

☎ 新産業創造課（春日庁舎内）☎ 74 - 1464

市内企業など40団体が大集合し、自社製品や技術力などの魅力を紹介します。ステージでは、参加企業による自社紹介も行います。

- とき / 10月27日（日）午前10時～午後3時
- ところ / 丹波の森公苑

◇同時開催 丹波GO!GO!フェスタ2019

ステージイベントやフリーマーケット、丹波のグルメ販売などを行います。

☎ 丹波GOGOフェスタ実行委員会 ☎ 82 - 3476



ごみの減量がテーマ ■ たんばエコフェスタ

☎ 環境課（丹波市クリーンセンター内）
☎ 78 - 9999

10月は廃棄物減量月間です。廃棄物減量月間の取り組みとして、ごみの減量化・再資源化をテーマにしたイベントを開催します。リサイクルなどの少しの心掛けが大きな減量につながります。ごみの減量方法を学びましょう。

- とき / 10月20日（日）午前10時～午後2時
- ところ / 市クリーンセンター
- 内容 / フリーマーケット、飲食ブース、リサイクル体験、施設見学、再生品抽選会など
同時に「リサイクルをテーマにした工作コンクール」の表彰式も行います。
※エコフェスタの開催に伴い、10月15日（火）～25日（金）の間、通常の再生品展示・譲渡を中止します。



丹波三宝 ■ スイーツフェスティバル

☎ 観光課（山南庁舎内）☎ 78 - 9400

丹波三宝（丹波栗・丹波黒大豆・丹波大納言小豆）を生かしたスイーツが勢ぞろいします。会場内にはカフェスペースも併設され、丹波栗入りようかんの手作り体験もできます。

- とき / 10月27日（日）午前10時～午後3時
- ところ / 柏原住民センターアリーナ特設会場
- 体験内容 / 丹波栗ようかん手作り体験は、全4回実施で、各回先着24人まで。参加費は900円です。

☎ 丹波市観光協会 ☎ 72 - 2340



丹波市 地域おこし 協力隊

地域おこし協力隊の活動を報告します

丹波布のこれからを共に考える

西尾 真澄さん vol.33

経歴：札幌市出身。看護師として勤務した後、大学で文化財などについて学ぶ。自然と関わりの深い丹波布に出会い、丹波市に移住。任期：平成 29 年 9 月～



こんにちは。地域おこし協力隊として、平成 29 年 9 月から丹波布に関わっている西尾真澄です。現在は主に、①丹波布を生かした地域づくりと、②丹波布技術保存会の組織の強化に取り組んでいます。

①丹波布を生かした地域づくりでは、和棉の栽培や糸紡ぎの技術などを通して、改めて丹波布の価値を実感しています。日本で、今なお糸紡ぎの技術が残る織物は、もう多くはありません。現在は、自分の畑で和棉を育て、歴史調査を行い、地元企業と丹波布を使った子ども用のイスを作成したりして、丹波布の未来を模索しています。

着任から丸 2 年が経過し、地域の皆さんと過ごしながら、協力隊員として育ててもらっ

ています。多様な可能性を持つ丹波布をどう生かすか。文化財？産業？観光？私は文化財的な価値の土台の上に、緩やかな発展ができればと考えています。

②丹波布技術保存会の組織の強化では、組織の課題整理などを具体的に話し合えるよう、理事会で提案しました。時には激論も交わしながら、丹波布のこれからの真摯に向き合う皆さんと、共に進んで参ります。



綿畑で農作業する西尾隊員

最近、市議会での議論を通じて「民主主義とは何か？」を私なりに考えることがありました。市政においては「どういう政治を行うべきかを市民自身が決める」という考え方と思っています。

つまり「主権在民」。全ての権力が市民にあることを前提として、その上で、政治を行う者（例えば市長）が市民の権利や自由を侵害しないように歯止めがされている仕組み、とも言えます。市長が力行使しようとするときに、多くの手続きを経なければならぬということも民主主義の表れです。

いくら市長が「これは市民の為に、後世のために必要な施策だ」と言っても、市議会の委員会で審議し、最後に「本会議」で否決されれば予算は成立しません。この手続きは「間違いを

市長コラム 丹波語り

民主主義とは？



チェックする」「絶対君主制を排除する」という観点から絶対に必要不可欠なものと思っています。

一方で、延々と議論をするのではなく「決める」ために導入されているのが「多数決の原理」。ここでも「少数意見は無視される」という問題点があります。そのため、本会議で賛否を問う前に議員が互いの意見を表明し合い、そのうえで改めて投票する「委員会」という手順も設けられています。

今回「柏原支所ホテル化」について、何度も委員会で議論され、本会議でも採決前の討論を行い、一連の流れに沿って慎重な吟味がなされました。その結果として市議会の意見が真つ二つに割れました。本件はそれぐらい微妙な問題であったということかと思っています。



市議会 本会議場

丹波市長谷口進一

市島地域の教育環境を考えよう

フォーラムを開催

☎ 教育総務課（山南庁舎内） ☎ 70 - 0810

市島地域では、平成 30 年 3 月 14 日に「市島地域のこれからの教育を考える会」から『生きる力』や『豊かな心』をはぐくむ教育環境の整備のためには、できるだけ早い時期に 5 小学校を統合することが望ましい」との提言を受けました。子どもたちのよりよい教育環境を整備するために、教育環境について考えるフォーラムを開催します。

■とき / 10 月 5 日（土）午後 2 時～3 時 30 分

■ところ / ライフピアいちじま 研修室

■対象 / 市島地域小中学校 PTA 会員、認定こども園保護者、自治会、自治協議会、学校・認定こども園関係者などのほか、教育に関心のある人。

■定員 / 先着 100 人

■内容 / ①教育委員会からの説明・報告 ②青垣小学校校長・PTA 会長による、統合の取組事例報告 ③意見交換

■そのほか / 託児を希望される場合は、10 月 1 日（火）までに教育総務課まで申し込んでください。

教育の悩みを相談ください

レインボー教室・教育相談室

☎ 学校教育課（山南庁舎内） ☎ 70 - 0811

◇レインボー教室

何らかの理由で学校に行けない、または休みがちな子どもたちを対象に、レインボー教室を開設しています。学校と連携して学習を中心に読書・パソコン・スポーツなどを行い、活動を通じて生活を改善し、心や体に元気を取り戻します。まずは電話で相談してください。

■とき / 月曜日～金曜日 午前 9 時 30 分～午後 3 時 30 分 ※土日祝日を除く。長期休業中も開設。短時間利用可

■ところ / 旧芦田小学校（青垣町田井縄 371）

■対象 / 市内の小中学校に在籍する児童・生徒

■送迎 / 保護者の責任で選択

※公共交通機関利用のための通学証明可能

■申込先 / 在籍小中学校、レインボー教室、教育相談室

薪ストーブ・薪ボイラー設置に

20 万円を補助します

☎ 環境課（氷上庁舎内） ☎ 82 - 1290

薪ストーブや薪ボイラーを設置する人を対象に、1 台あたり上限 20 万円を補助します。

■対象 / 市内在住の個人または市内に事務所を有する法人・事業者など

■補助要件

①薪ストーブなどの主たる材質が鉄・鋼板などで未使用品 ② 2 次燃焼などの性能があるストーブで、2 重断熱構造の煙突を使用 ③ 関係法令で定める設置基準を遵守 ④ 燃料は丹波市産のよく乾燥した薪を使用

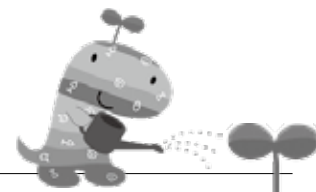
※そのほか詳細要件あり

■補助金額 / 購入費用の 3 分の 1 以内※工事費を除く。1 台あたり上限 20 万円。

■補助台数 / 先着 10 台

■申請期間 / 令和 2 年 1 月 31 日（金）まで

■そのほか / 設置工事前に申請が必要です。詳細は、環境課まで問い合わせるか、ホームページをご覧ください。



■そのほか / 相談は、午前 9 時～午後 5 時まで受け付けています。レインボー教室 ☎ 87 - 2680 教育相談室 ☎ 87 - 1771

◇教育相談室

学校や家庭生活、子育ての中で悩みがある児童・生徒、保護者や家族をはじめ、児童・生徒の指導に悩んでいる学校関係者など、教育についての様々な相談に応じます。気軽にお電話ください。

■とき / 月曜日～金曜日 午前 9 時～午後 5 時

■ところ / 旧芦田小学校（レインボー教室の隣）

■対象 / 市内在住の児童・生徒、保護者・家族、市内学校関係者

■専用電話 / ☎ 87 - 1771

お知らせ

市民プラザの会議室予約受付開始

10月22日（火・祝）に開設する丹波市市民プラザの会議室の予約受付を開始します。
■予約開始日／9月30日（月）
■使用料金／3室…各室400円／時間
■使用できる団体／生涯学習活動や市民活動を行う団体で、規約などがあること。
■市民活動課（氷上住民センター内） ☎82・0409

令和2年丹波市成人式日程

■とき／令和2年1月12日（日）受付…正午～、開会…午後1時～
■ところ／丹波の森公苑ホール
■対象者／平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの人※10月1日を基準日に、市内に住民票がある人を対象に案内通知します。
■市民活動課（氷上住民センター内） ☎82・0409

市営駐車場で電子マネーが利用できます

■対象駐車場／柏原駅前駐車場・石生駅西駐車場・谷川駅前駐車場
■対象電子マネー／ICOCA・楽天Edy・nanaco・PiTapa・WAOON※精算機能のみとし、電子マネーのチャージはできません。
■使用開始予定日／10月1日（火）
■財政課（氷上庁舎内） ☎82・0029

ダンブ降ろし、軽トラックによる堆肥販売について

市島有機センターでは、市島ユークのダンブ降ろしによる堆肥販売申込みを受け付けています。また、軽トラックの持込みによる販売も利用できます。※飛散防止のため、必ずブルーシートを持参してください。
■販売価格／ダンブ降ろし1台あたり4,900円※税抜、軽トラック持込販売1台あたり953円※税抜

■申込／丹波ひかみ農協各営農経済センター※軽トラツク持込み販売は申込み不要
■農業振興課（春日庁舎内） ☎88・5028

全国家計構造調査を実施

全国家計構造調査は、国の家計における消費、所得、資産などを把握するために行われる調査です。10月から11月にかけて、選定された世帯を対象に実施されます。調査員訪問の際は、ご協力をお願いします。
■関くらしの安全課（氷上庁舎内） ☎82・1532

10月1日は浄化槽の日

浄化槽は、し尿や生活雑排水をきれいにし川に戻し、水環境の保全に大きな役割を果たします。浄化槽は1年に1回以上、全ばつ気方式の浄化槽は半年に1回以上の清掃が法律により義務付けられています。大切な水環境を守るため、適正な維持管理をお願いします。
■環境課（氷上庁舎内） ☎

82・1290

子ども・若者サポートセンターが移転しました

8月から旧ひかみ障害者・児生活支援センター（氷上町香良42）に移転して業務を行っています。
■子ども・若者サポートセンター ☎88・5070

ジャンボ宝くじの発売

ハロウィンジャンボ宝くじの収益金は、県内市町のまちづくりなどに活用されます。県内の宝くじ売り場で購入ください。
■発売期間／9月24日（火）～10月18日（金）
■関（公財）兵庫県市町村振興協会 ☎078・322・1151

募集

市営住宅入居者を募集

■募集団地・戸数
○公営住宅：新郷団地（氷

休日応急診療所
10月の当番医

6日（日）松下全巳（泌尿器科）
13日（日）松本好弘（小児科）
14日（月）野上壽二（内科）
20日（日）芦田 孔（内科）
22日（火）太田将文（眼科）
27日（日）香良病院（精神科）

■受付時間／午前8時30分～11時30分 午後1時～4時30分
■場所／健康センターミルネ（丹波市氷上町石生2059・5）

※来院前に必ず電話してください。 ☎88・5800
※当番医は変更になることもあります。診察は応急的なものです。症状が悪くなる場合などは、後日かかりつけ医を受診しましょう。



漢方へのチャレンジと老舗薬局の安心感
漢方薬相談と処方箋調剤の
(有)ミツワ梅垣薬局
TEL 0120-546-815 FAX (0795)72-2009
kanpoyaku.tomo@gmail.com
ume-kampo.jp
丹波市役所柏原支所スグ みなと銀行柏原支店前
四代目 梅垣友一郎

不動産のことなら何でもお気軽に!
土地と住まいの相談室
株式会社 オフィスキムラ
http://www.office-kimura.co.jp E-mail kimura@lily.ocn.ne.jp
本店 〒669-3465 丹波市氷上町横田 136 番地 5 ☎(0795)80-1500
篠山店 〒669-2205 丹波篠山市網掛 395 番地 1 ☎(079)590-1050

情報ひろば information box

●山南子育て学習センター
☎77・3160
講座▽11日（金）午前10時
～11時30分 笑顔で子育て
・保健師さんから学ぼう！
※要申込
相談▽18日（金）午前10時
～11時30分 子育てなんで
も相談※要申込
♪市島子育て学習センター
☎85・3030（代）
講座▽4日（金）午前10時
～11時30分 わかば教室「発
育講座」※要申込
相談▽25日（金）午前10時
～午後4時 ほっこり相談
日※要申込

10月の体験教室

○サンドブラスト
■とき／9日（水）午後1時～
■対象／市内在住の小学生以
上の人※小学生は保護者同伴
■定員／各10人※先着順
■参加費／300円
■持ち物／透明なガラス製
品、好きなシルエットの図案

○ガラスフュージング
■とき／16日（水）午後1時～
■対象／市内在住の小学生以
上の人※小学生は保護者同伴
■定員／4人
■参加費／500円

○紙すき
■とき／23日（水）午後1時～
■対象／市内在住の小学生以
上の人※小学生は保護者同伴
■定員／10人
■持ち物／牛乳パック（1
ℓ入）1箱

○とんぼ玉
■とき／24日（木）①午前
10時～午後0時30分②午後
1時30分～4時
■対象／小学5年生以上の人
■定員／各回6人※初参加
者は各回2人まで
■参加費／1,500円
■持ち物／エプロン

○エコクッキング
■とき／29日（火）午前10
時～午後0時30分
■定員／36人※先着順
■参加費／500円
■持ち物／エプロン・三角
巾・ふきん2枚

丹波布伝承館
☎80・5100 火曜休館

糸紡ぎ体験
綿から糸に紡ぎます。
■とき／12日（土）午前10
時～午後4時
■定員／10人※要電話予約
■参加費／1,200円

青垣いきものふれあいの里
☎88・0888 月曜休館

秋の自然観察会
大江山の秋の自然を満喫し
ましょう。
■とき／11月16日（土）午
前8時30分～午後4時
※青垣住民センター出発・
帰着
■ところ／大江山方面
■持ち物／弁当、飲み物、雨具
■定員／35人※先着順
■申込／10月1日（火）午
前9時～※要電話予約

nen 年金 免除期間・納付猶予期間・学生納付特例期間のある人へ

（〒市民課（氷上庁舎内） ☎82-6690

国民年金保険料の免除、納付猶予、学生納付特例を受けていた期間は、老齢基礎年金の年金額を計算するときに、保険料を全額納付した場合と比べて年金額が低額となります。しかし、これらの期間は10年以内であれば保険料を後から納付（追納）することにより、老齢基礎年金の年金額を増やすことができます。※経過期間に応じた加算金が、当時の保険料に上乘せされます。

追納の申し出は、年金手帳や印鑑を持参の上、市民課または各支所市民福祉係窓口へお越しください。

●次回の出張年金相談（完全予約制）
相談日：12月5日（木）
ところ：氷上住民センター
予約期間：11月28日（木）まで
定員：20人
予約先：西宮年金事務所
☎0798-33-2944

年金手帳

10月の子育て
関連情報

図書館

ビブリオバトル発表者募集！
すすめたい本の魅力を1人
5分で順番に紹介し、観戦
者の投票で「チャンプ本」
を決定します。
■とき／12月15日（日）午後
1時30分～
■ところ／氷上住民センター
大会議室
■募集内容／中学生の部7人
高校生・一般の部5人
■申込／11月17日（日）まで
に市内各図書館へ

おはなし会
幼Ⅱ幼児 小Ⅱ小学生 小低・
高Ⅱ小学校低学年・高学年
中央図書館 ☎82・7100
8日（火）午前10時30分 幼
▼12日（土）午前10時30分
幼▼19日（土）午前10時30
分 小▼26日（土）午前10
時30分 幼
柏原図書館 ☎72・0313
19日（土）午前10時30分 幼
小低※柏原住民センター
2階和室

青垣図書館 ☎87・1111
12日（土）午前11時 幼小低
春日図書館 ☎74・1611
19日（土）午前10時30分
幼小低※春日住民センタ
ー2階視聴覚室
山南図書館 ☎77・0336
12日（土）午前10時30分 幼
小低▼26日（土）午前10
時30分 幼小低 ※山南
住民センター2階 和室
▼18日（金）午前10時30分
幼※山南住民センター1階
ちーたんルーム
市島図書館 ☎85・2733
6日（日）午前11時 幼小
おりがみ教室「ハロウィン」
▼19日（土）午前11時 幼
▼26日（土）午前11時 幼
小低

子育て学習センター
♪柏原子育て学習センター
☎72・4747
講座▽26日（土）午前10時
～14時 ゆめっこフェスタ
IN新井ふれあいセンター
※要申込
※新井ふれあいセンター
相談▽18日（金）午前10時
～11時30分 はぐゆずの離乳
食相談&子育てなんでも相
談※要申込
♪氷上子育て学習センター
☎88・5350
講座▽3日（木）午前10時
～11時30分 ベビーマッサ
ージ※要申込
相談▽10日（木）午前10時
～11時30分 にっこりママ
ひろば…なんでも相談（ピ
アサポーター・子育て指導
員）
♪青垣子育て学習センター
☎87・1919
講座▽9日（水）午前10時
～11時30分 第7回おやこ
教室「楽しい子育てのポイ
ントを見つけよう！」
※要申込
相談▽23日（水）午前10時
～午後3時30分 子育て指
導員相談…なんでも相談日
※要申込
♪春日子育て学習センター
☎74・3040
講座▽18日（金）午前10時
～12時 ママ講座「郷土料
理を学ぼう」※要申込
相談▽16日（水）午前10時
～11時30分 子育て相談&
おおきくなったかな…主任
児童委員

美と鑑賞の憩いの場

美術館通信

9月7日（土）～10月20日（日）
—存在のむこう側—
李曉剛展
リシャオガン

完成直後の大作「ラブラン寺の僧侶たち」を
含む油彩画の他、
習作、デッサンな
ど約40点の作品
を紹介します。
筆あとを残しながら
迫真の写実で迫
る李曉剛の世界を
ご覧ください。

完成直後の大作「ラブラン寺の僧侶たち」を
含む油彩画の他、
習作、デッサンな
ど約40点の作品
を紹介します。
筆あとを残しながら
迫真の写実で迫
る李曉剛の世界を
ご覧ください。

◆関連イベント（講演会）
■とき／9月29日（日）午後1時30分～
■演題／中国近代絵画の展開と李曉剛の世界
■講師／元大手前大学教授 塩田昌弘さん
■定員／先着100人※要電話予約

◆赤ちゃんからの美術鑑賞ツアー
■とき／10月3日（木）午前10時～11時
■対象／0歳～5歳までの未就学児と保護者
■定員／各10組※要電話予約

（〒植野記念美術館 ☎82-5945
氷上町西中615-4 ●開館時間／午前10時～午後5時
（入館は午後4時30分まで） ●休館日／月曜 ●観覧料／
一般600円、学生300円（ココロカード利用可、20
人以上団体割引）

！情報ひろば
Information box

筋肉は私たちにとって大切な身体の財産です。日常の動作、立つ、座る、歩く、物を持つなど、どれも筋肉なしではできない動作です。日頃から運動して筋肉を増やしましょう！

「もう歳だから…」なんて関係ありません。筋肉は「老化の流れに抗う臓器」です。いくつになっても維持増強できます。逆に、若いから大丈夫！という誤りもなく、使わなければ筋肉はどんどん衰えます。

夏が終わり、運動の季節がやってきます。効率的に全身運動ができるノルディックウォーキングなど、新しい運動に挑戦されるのも楽しいですよ。

閏文化・スポーツ課（春日文化ホール内） ☎ 88・5057

こんにちは！
スポーツ推進委員です
筋肉をつけよう！



消費生活
ニユース
身に覚えのない商品が届いたら？

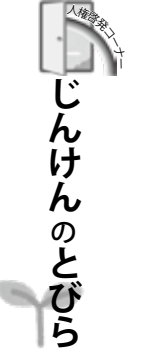


先日「インターネット通販会社から自分宛に代引きで荷物が届いた。不在だった自分の代わりに家族が代金を支払い、荷物を受け取った。送り主は自分の名前になっていたが注文した覚えはない。支払った代金を返してもらうにはどうすればいいか。」という相談を消費生活センターで受けました。

身に覚えのない商品が届いたら受け取り拒否をしましょう。もし、身に覚えのない商品が届き代引きで支払ってしまった場合は、早急に販売元・発送元に連絡し返品・返金の交渉をしましょう。

閏丹波市消費生活センター（くらしの安全課内） ☎ 82・0996

高齢者が安心して暮らせるまちに向けて



一人暮らしの高齢者が増えており、中には、地域社会とのつながりが少ないために社会的に孤立する人や、健康・日常生活のことなどの相談相手がなく不安を抱える人がおられます。

孤立や不安を解消するためには、ご近所同士のあいさつや、自治会の行事に声をかけ合って参加するなど、地域の人が積極的に関わるのが大切です。

高齢者は豊かな知識と経験を持たれています。昔ながらの知恵を教わるなど、互いの存在を尊重し、高齢者が地域の一員として安心して暮らせるまちにしましょう。

閏人権啓発センター（氷上住民センター内） ☎ 82・0242



■基本事項

実施日	毎月第1・第3木曜日
場所	氷上住民センター
対象	市内在住のおおむね60歳以上
会費	年会費7,000円

閏氷上住民センター ☎ 82-3719

いきいきげんきに！
地域高齢者学級だより
「氷上寿学級 詩吟クラブ」



詩吟は、詩に節を付けて日本人の心を詠う邦楽です。腹式呼吸で発声法を鍛錬し、心身ともに健康を保ちます。詩吟に親しむ人は、女性も多く、詩吟年齢に限界はありません。

当クラブは、小森東風先生のご指導のもと、現在13名が和気あいあいと学習しています。地域の芸能発表会や、各種行事にも参加します。また有志で、歌謡詩吟での施設訪問ボランティア活動も行っています。

入会者を募集中です。ぜひ教室を覗いてみてください。

information
10月の相談

氷住＝氷上住民センター、柏住＝柏原住民センター、山住＝山南住民センター、青住＝青垣住民センター、ラ＝ライフピアいちじま、春住＝春日住民センター、氷＝氷上庁舎、春＝春日庁舎、柏支＝柏原支所、市支＝市島支所、健ミ＝健康センターミルネ、丹健＝丹波健康福祉事務所

電話の掛け間違いがないようご注意ください！

種別	相談名	日・曜日	時間	場所	問い合わせ先
消費	消費生活相談	平日（祝日除く）	午前8時30分～午後5時15分	消費生活センター（くらしの安全課内）	丹波市消費生活センター ☎ 82-0996 消費者ホットライン※土日 ☎ 188
行政	行政相談	2日（山住）、10日（青住）、15日（春住）、16日（柏住）、17日（ラ）、21日（氷） 時間/午後1時30分～3時30分			総務課 ☎ 82-1002
人権	特設人権相談所	15日（春住）、17日（青住） 時間/午後1時30分～4時			柏原人権擁護委員協議会 ☎ 72-0176
	常設相談所	水（祝日除く）	午前9時～午後4時	神戸地方事務局柏原支局	
	総合生活相談（隣保館相談）	電話 出張	平日 午前9時～午後5時 7日（柏住）、17日（青住） 時間/午後1時30分～4時	来館相談も可能	氷上文化センター ☎ 82-1064 七日市会館 ☎ 74-2310 ※電話相談は氷上文化センターのみ
法律	無料登記法律相談	17日	午後1時30分～4時	柏住	松本一男事務所 ☎ 76-0597 ※共催 県司法書士会たんば支部・県土地家屋調査士会但馬支部
福祉	認知症介護者相談日	4日	午前10時～正午	健ミ・3階	地域包括支援課 ☎ 88-5751
	高齢者権利擁護相談日	10日	午前10時～正午	健ミ・3階	
	知的障がい者相談	9日※前日正午までに要予約	午後1時30分～3時	春・1階相談室2	
	こころの健康相談（障がい福祉）	24日※前日正午までに要予約	午後1時30分～3時	春・1階相談室2	障がい福祉課 ☎ 74-0222
	身体障がい者相談	15日（氷住）、25日（柏原福祉センター） 時間/午後1時30分～3時			
健康	健康・栄養相談	10日（青住）、23日（山住）、29日（市支） ※「減塩相談」同時開催 受付時間/午前9時30分～11時（予約優先）			健康課 ☎ 88-5750
	こころのケア相談	3日※要予約	午後1時15分～	健ミ・2階	
	思春期保健相談	15日※要予約	午後1時45分～	丹健	地域保健課（丹健） ☎ 73-3767
	アルコール相談	25日※要予約	午後1時～	丹健	
医療	夜間医療健康相談	年中無休 午後7時～午前0時		電話相談	丹波市夜間医療健康相談ホットライン ☎ 0120-737-180
	小児救急医療相談	年中無休 午後5時30分～翌午前8時／土日祝年末年始 午前8時～翌午前8時		電話相談	小児救急医療電話相談窓口 ☎ 78-9290
	夜間おくすり相談	平日の午後9時～10時30分		電話相談	丹波市薬剤師会 ☎ 080-1432-8132
若者	ニート・ひきこもり相談	毎週火曜日／月4回 午前10時～午後4時※要予約		氷住（第1火） 春住（第2火） 柏住（第3火） 山住（第5火）	子ども・若者サポートセンター ☎ 88-5070
雇用	職業相談	毎週木曜日／午後1時～4時		氷住（第1・3木） 青住（第2・4木）	丹 워크サポートたんば ☎ 74-3660
	ハローワーク（出張職業相談）	11日（春住）、23日（青住）、25日（山住） 時間/午前10時～11時30分			※こころ 丹 워크サポートたんば ☎ 74-3660

山南町 和田

出生

令和元年8月9日 野垣 茉那ちゃん

氷上町 上成松

誕生日

平成30年9月3日 藤本 咲真くん (右)
お兄さんといっしょに！

氷上町 石生

誕生日

平成30年9月28日 足立 優成くん

氷上町 石生

出生

令和元年8月25日 松島 京香ちゃん

柏原町 南多田

誕生日

平成30年9月11日 森奥 心蘭ちゃん

山南町 和田

誕生日

平成26年9月28日 森果歩ちゃん (右)
妹といっしょに！

Happy Tamba
はぴたん
丹波の“幸せさん”を紹介

「はぴたん - Happy Tamba - 」では、生まれた子、新婚夫婦、誕生日を迎える子を紹介します。市の公式ラインで毎月20日前後に掲載者になれるクーポンを配信しています。

LINEの登録はこちらから→

氷上町 西中

誕生日

平成30年9月7日 西野 真軌くん

戸籍のまど			7月21日～8月31日届出順 (敬称略)		
お誕生おめでとうございます					
赤ちゃん	保護者	住所			
近藤 なな子	正幸	春日町国領	足立 福山	律人	貴章
竹内 心音	尚	柏原町北山	福山 測上	夢俣 紘幹	裕介
足立 慶斗	翔太	春日町牛河内	足立 優月	祥真	智之
辻 ほのか	裕平	氷上町横田	足立 祥真	良輔	佑太
舟川 幸樹	隆之	山南町谷川	谷川 琴音	平	良輔
松井 湊幸	大樹	氷上町西中	福島 昊河	香恋	知也
島袋 希音	学	氷上町常楽	山口 蓮維	一閑	勇輝
山内 暁斗	大輔	春日町広瀬	井上 創詞	梨月	明登
兼子 陽愛	敏樹	氷上町新郷	芦田 梨月	紗愛	椿基
青木 彩羽	良聡	春日町野村	大久保 高見	陽葵	美晴
伊藤 結海	恵祐	氷上町黒田	津田 平雅	憲行	憲行
北野 正恩	正己	氷上町成松	山根 泉	依采	勇登
篠原 楠奈	正樹	氷上町新郷	深田 千依	真弘	尋智
清水 悠源	淳	山南町谷川	三方 依	卓	卓
高橋 紗来	直也	氷上町香良	鎌田 沙夏	衣織	敏行
田畑 佑磨	光一	山南町岡本	柳田 健太郎	衣織	敏行
西谷 実華	健太郎	柏原町柏原	柳田 健太郎	衣織	敏行
足立 湊太	卓	氷上町上新庄	柳田 健太郎	衣織	敏行
佐伯 玲治	圭亮	春日町鹿場	柳田 健太郎	衣織	敏行
高橋 縁七	辰旭	市島町中竹田	柳田 健太郎	衣織	敏行
細見 佳音	直希	柏原町田路	柳田 健太郎	衣織	敏行
板野 芽生	祐太	柏原町柏原	柳田 健太郎	衣織	敏行
福井 智稀	伸弘	柏原町柏原	柳田 健太郎	衣織	敏行
レスリ フクヲ	イナツ	柏原町南多田	柳田 健太郎	衣織	敏行
芦田 虎太郎	章吾	氷上町上成松	柳田 健太郎	衣織	敏行

掲・示・板

世帯数と人口

総人口 64,185人 (△37)
男 30,780人 (△23)
女 33,405人 (△14)
世帯数 25,909世帯 (△7)
*令和元年8月末現在・()内は前月比
*住民基本台帳に基づいて掲載

市内交通事故発生状況

死者 2人 (△3)
傷者 115人 (△22)
人身事故 96件 (△7)
物損事故 1,130件 (△105)
*令和元年8月末現在・()内は前年同月比

今月の税

国民健康保険税 (4期) / 9月30日 (月) まで
国税務課 (氷上庁舎内) ☎ 82 - 2003

次回の献血

10月11日 (金) 山南住民センター
*午前11時30分～午後4時
10月25日 (金) 氷上住民センター
*午前11時30分～午後4時
☎ 健康課 (健康センターミルネ内) ☎ 88 - 5750

次回の休日開庁日

9月28日 (土)・10月26日 (土)
午前9時～正午 *氷上庁舎市民課のみ
*休日開庁日 (毎月第4土曜日) の取扱業務
・住民票、戸籍謄 (抄) 本
・印鑑登録、印鑑登録証明書
・住民票、戸籍に関する諸証明書
※転入・転出の届出や税務証明の発行は行っていないです。
☎ 市民課 (氷上庁舎内) ☎ 82 - 2002

女性の力で次代の農業者を育成する 「丹波 根っこの会」設立

9月6日、市内の女性農業者21人でつくる「丹波 根っこの会」の設立会が春日住民センターで開催されました。会員同士の情報交換や研修会などを通して、女性農業者のさらなる資質向上や、次代の農業者の育成をめざします。

会長の山本浩子さんは「この会の名前のように根を張り、女性的な発想で地域農業の発展にもつなげていきたい」と意気込みを述べました。



設立会に参加した女性農業者たち

未来の丹波市の姿をえがく まちづくりビジョン（案）の 答申を受けました

8月22日、未来の丹波市のまちの姿について審議する市未来都市創造審議会から「まちづくりビジョン（案）」の答申を受けました。

審議会の角野幸博会長は、「人口が減少する地方都市の課題を整理して、まちづくりの方向性を描いた。20年後を考えたまちづくりの参考にしてほしい」と伝えました。



答申書を市長に手渡す角野会長（中央）と大野亮祐副会長（右）

B&G 全国ジュニア水泳競技大会 優勝・上位入賞の快挙！



メダルを掲げる村岡さん（左）と足立さん

8月17日、東京で行われたB&G全国ジュニア水泳競技大会で、丹波市から出場した村岡紗弥さん（上久下小6年）と足立滯音さん（青垣中2年）が決勝に進出し、村岡さんが50m平泳ぎで初優勝の快挙を成し遂げました。

後に行われた市役所への表敬訪問で、村岡さんは「大会前は週5日練習した。自己新記録は出せなかったけど、優勝できて嬉しい」と語りました。

災害時、FM放送で緊急情報を発信！ FM805と協定を締結



署名した協定書を持つ足立理事長（左）と谷口市長

8月14日、市とコミュニティFM局「805たんば」を運営するNPO法人「たんばコミュニティネットワーク」は、災害時に緊急情報を同局で放送する協定を締結しました。FM放送により、車で移動中の人などにも道路の寸断などの情報を即時に伝えることができます。

同NPOの足立宣孝理事長は「805の原点は災害。非常時には役に立ちたい」と話しました。

丹波の豊かな水で遊ぼう SPLASH!! 丹波!! '19を開催

8月11日、丹波年輪の里で、一般社団法人丹波青年会議所主催の水遊びイベント「SPLASH!! 丹波!! '19」が開催されました。当日は水鉄砲での打ち合いや、小さなプールを飛び越える障害物競走など、水を使った様々な催し物が行われ、グルメ屋台なども多数出店。市内外から集まった過去最多の1万人が、真夏の水遊びを楽しみました。

本イベントは、豊かな自然や農産物を育む市の「水」を通してふるさとの良さを見直してもらおうと、市創生シティプロモーション支援事業の一つとして開催されました。今年は親子体操などの子育てコーナーも設け、子育て世代に「遊び」と「子育てのしやすさ」もアピールしました。

実行委員長の太田辰弥さんは「今年は、子どもの笑顔を見た子育て世代が笑顔になり、親の笑顔を見た子どもがまた笑顔になるといった『笑顔のサイクル』を作りたいと考えて企画しました。夏の一大イベントになりつつあるSPLASH!! 丹波!! を通じて市をアピールし、少しでも人口が増えてほしい」と話しました。

強くてやさしい安心社会をめざして 復興5年イベント「和一处」開催

8月18日、ライフピアいちじまで、豪雨災害復興5年イベント「和一处」が開催されました。豪雨災害の発生から5年が経過した今年、被災から復興への歩みを振り返ることが目的です。

基調講演に続いて行われたパネルディスカッションでは、丹波市豪雨・中越地震・東日本大震災・熊本地震の復興に携わる地域のリーダー4人が、被災の教訓や復興への取り組みについて意見を交換。「被災後、みんなが相手のことを考えて力を合わせたことが今につながっている」などと話し、被災の苦しい記憶だけでなく、復興の中で育まれた地域の団結や助け合いなどについて振り返りました。

豪雨災害の翌年から毎年開催されている「和一处」は、今年でいったん終了します。今後は豪雨災害を忘れず教訓とするため、8月16日の「心つなぐ防災の日」を中心に、市民一人ひとりが防災意識を高め、より安全で安心な社会をめざしていきます。イベントの最後には、来場者が復興への願いを込めてメッセージを付けた風船800個を空に飛ばしました。



鬼ごっこで逃げる鬼を狙う子どもたち



泡を浴びる参加者たち



パネルディスカッションで、復興への取り組みについて語る参加者



復興への願いを込めて風船を飛ばす来場者

発行／丹波市 編集／企画総務部総合政策課広報係
〒669-3692 兵庫県丹波市氷上町成松字甲賀1番地
市役所 ☎ 0795 (82) 1001 春日支所 ☎ 0795 (74) 0221 柏原支所 ☎ 0795 (72) 0544 青垣支所 ☎ 0795 (85) 1001 山南支所 ☎ 0795 (77) 0240 市島支所 ☎ 0795 (85) 1001 消防本部 ☎ 0795 (72) 2255

丹波市の歴史や文化に触れながら、

バル（飲食店）とマルシェ（市場）のエッセンスを取り入れたたんばルシェで、

お気に入りの農家&旬の食材と料理に出逢いませんか？

あなたを癒す、ほっこりマルシェ。

たんば
ル
シェ

tambarche

たんば + バル + マルシェ = たんばルシェ

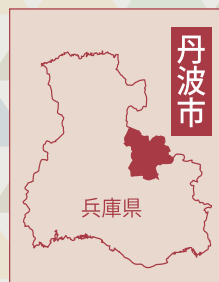
秋

2019 10/14 10:00~16:00 小雨決行

かいばら
兵庫県丹波市柏原市街地

／駐車場無料／

サイン会場は
柏原八幡宮駐車場周辺



アクセス 電車 およそ1時間半

JR大阪駅からJR柏原駅（福知山線） 特急「こうのとり」

車 およそ1時間

大阪・神戸から中国自動車道経由、
舞鶴若狭自動車道 春日ICより約16分

最新情報はここから！

<http://magocoro.tamba.sc>



主催 丹（まごころ）の里・丹波市「味覚フェア」実行委員会

〒669-4192 丹波市春日町黒井811 事務局：丹波市産業経済部農業振興課内
TEL 0795-74-1465 FAX 0795-74-1055 E-mail nou_shinkou@city.tamba.lg.jp

実行委員会 丹波市・丹波ひかみ農業協同組合・兵庫県丹波県民局・丹波市商工会・丹波市観光協会

お問合せ たんばルシェ2019事務局（株式会社ご近所内）

〒669-4192 丹波市春日町中山192-1 E-mail tambarche@gokinjo.sc